



図書館戦争

有川浩/作

図書館員ならずともギョッと
とする書名です。図書館と戦
争がどう結び付くのだろう。

表現を取り締まり検閲を合
法化する「メディア良化法」
が施行され、言葉狩りにあつ
た本は姿を消していく。最後
のとりでとなつた公共図書館
は「図書館の自由法」を盾に
自衛し武装するようになつた
という設定のフィクション。

主人公・郁は、正義の味方
にあこがれる体育会系女子の
新米図書館防衛員で、堅物の
上官とのあり得ない恋の予感
もあり、今どきの会話も笑え
て楽しめるライトノベル。

うそっぱちな娯楽小説の体
ながら、世情の空気を反映し
て説得力もあり、図書館の使
命にも思いをはせる一冊。

愛のギャク弁

霞ん/著

春4月。入園、入学、就職
などでお弁当を作る機会が増
え、毎日作ることになつて
「面倒だなあ」と思っている人
は多いはず。そんなお弁当作
りの煩わしさを、楽しみに変
えてみませんか？

著者は4人の子持ち。毎日
お弁当を作つても「ありがと
う」の一言もない高3の次男
に、「何が言わせてやる」と
作り始めたキャラクター弁
当。スヌーピー、ブラック
ジャック、天童よしみなど、
どれも食べるのがもつたない
いくらい。

「面倒なお弁当作りを楽し
んじゃえ」という「お弁当意
識変換革命」に賛同したくな
る。見て楽しいお弁当写真
集。



おすすめ絵本

「じつはあそびつた」

谷川俊太郎/詩

はなのののののののののの
なあになすななのはななな
いのばな…読めましたか？

「ののの」という春めいて
くる詩です。ほかにも口にす
るのが楽しい詩がいっぱい。
お気に入りの詩を探してください。



新しく入った本ピックアップ

(3月1日～31日受入図書約400冊)

●小説・随筆など

- 弥勒の月(あさのあつこ/著)
- 包帯クラブ(天竜荒太/著)
- お腹召ませ(浅田次郎/著)
- 40(フォーティ)(石田衣良/著)
- 比丘尼茶碗(澤田ふじ子/著)
- 今夜は心だけ抱いて(唯川恵/著)
- ドリームバスター3(宮部みゆき/著)
- オーラの条件(林真理子/著)
- ヒストリアン 上・下(エリザベス・コストヴァ/著)

●そのほかの一般書

- 「本」に恋して(内藤龍/著)
- 地球が天国になる話(斎藤一人/著)
- 大江戸曲者列伝(野口武彦/著)
- 赤ちゃんはどこまで人間なのか(ポール・ブレイム/著)
- 解剖男(遠藤秀紀/著)
- 宇宙旅行ハンドブック(エリック・アンダーソン/著)
- 家族で楽しむ自給自足(新田穂高/著)
- 写真展に、行ってきました。(小林紀晴/著)
- 美人のいろは(山下景子/著)

●絵本・児童書

- ベネロペのおかいもの(アン・グットマン/文)
- みんながいこつ(たなかひろこ/文)
- おなら犬ウォルター(ウィリアム・コツウィンクル/作)
- タケの絵本(内村悦三/編)
- 妖怪アパートの幽雅な日常5(香月日輪/著)
- 荒野のマーくんその受難(花びみつる/作)

5月のミニギャラリー

恵那の樹木・二十四節気
ピンキリ フォト落書き
「ピンからキリまで」という
言葉にかけ、「正月の松から
師走の桐まで」恵那市周辺の
里山で撮影した樹木24種を、
科学的かつ軽妙な文章を添え
て紹介する展示です。自然と
かわり合っていた地域の暮
らし、それを思い起こさせる
逸話にも興味がわきます。新
緑の季節。山菜以外の植物に
も目を向けてみましょう。武
並町在住の小坂司さんの展示
です。

5月の休館日						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			
緑が休館日です						

貸し出した本が汚れて戻つ
てくるが目立ちます。汚
れた手でページをめくつた
り、飲物などをこぼしたりさ
れた本は、ほかの利用者の迷
惑になります。悪質な場合は
弁償の対象になりますのでこ
注意ください。

本をもっと大切に

医療情報トピックス

病院管理課

TEL 26-2111
内線527・528

子どもの病気は大人とは違う

子どもの病気は大人とはさまざま
点で違います。日ごろから子どもの状
態、平熱、顔色などをよく観察してお
くことが大切です。「いつもと違つ」と
いう親の直感が、重大な病気を発見す
るきっかけになることもしばしばあり
ます。また医師による問診は親に対し
て質問を行うため、症状を適切に伝え
るようにしてください。

問題が分かりにくい
子どもの病気は訴えがないことや、
訴えが分かりにくいのが特徴です。ど
こが痛いのか痛くないのか、乳幼児で
は分からないことが多いです。それ
だけに、親の直感を働かすために
も、日ごろの観察、見守りがとても大
事です。

発症や進行が急であることが多い
「ついさっきまで元気だったのに」と
いうことがしばしばあります。病院で
受診して比較的元気に帰宅した直後に
急変することもあります。専門医でも
予測しにくい急変が多いのが小児の特
徴です。

全身の問題になることが多い
防御機能が未熟なため、感染症が重
症化、全身化することが大人よりも多

くあります。

感染症が多い

子どもに特有の感染症も多数ありま
す。感染症にかかりながら免疫を獲得
していくために、どうしても一生で最
も感染症が多い時期です。

年齢によって病気が異なる
1歳から15歳を小児とすると、各年
齢または年齢層で、かかりやすい病気
が違います。

病気の種類が多い
生まれつきの病気も含めて、大人は
かからない病気や、大人と同じ病気も
あります。病気の種類が多いのが特徴
です。

こころの問題はからだで表現される
乳幼児は言葉で自分の問題を表現す
ることが苦手です。こころの問題は、
必ずからだで表現されます。これは学
童期以降も同様です。子どもには大人
と同様に、あるいは大人以上にこころ
の問題がたくさんあります。それを認
識することが解決の第一歩です。

「子どもの救急」

子どもが夜間や休日急病にかかっ
たらどうすればいいのかわかるか？

保護者の方なら一度はそんな思いを
されたことがあるのではないでしょ

か。

そんな時に慌てなくて済むように日

本小児科学会が作成した、「こどもの
救急ホームページ」があります。「診
療時間外に病院を受診するかどうかの
最終判断は保護者の方で」という前提
で、生後1カ月から6歳までのお子さ
んを対象に、夜間や休日などの診療時
間外に受診するかどうか判断の目安を
提供しています。このホームページ
は、厚生労働省研究班・(社)日本小児科
学会で監修されています。実際の使
い方は、画面左にある症状の中からお
子さんの症状に近いものをチェック
ボックスから選んで「結果を見る」ボ
タンを押してみてください。お子さん
の症状に合わせた対処方法が表示され
ます。ぜひご覧ください。

現在、小児科医を取り巻く環境が厳
しく、また小児科医の不足も問題に
なっています。まず患者の状況をよく
知るかかりつけ医に相談し、対応でき
ない場合は、適切な専門医を紹介して
もらいましょう。

こどもの救急ホームページアドレス
は、<http://kodomo-qj.jp/>です。

県立岐阜病院で、小児救急電話相談窓口を開設

県立岐阜病院は、昨年8月
1日から、県内全域を対象
に、休日・夜間の小児救急電
話相談サービスを始めまし
た。

子どもの具合がおかしいと
感じたときなど、お電話くだ
さい。専任の看護師らが対処
方法についてお答えします。

救急電話 8000
(プッシュ回線のみ)または
058-240-4199
(専用回線)

受付時間 月 土午後7
時 午後11時 日・祝・年
末年始12月30日 1月3日)
午前9時 午後11時

